

# 専門学校・大学と 尚学院公務員法律専門学校を比較してみよう！

専門学校	大学	比較	大学 × 専門学校 尚学院公務員法律専門学校
<b>専門知識を取得する</b>  専門科目や実習がカリキュラムの7割以上を占める、実践的な内容。	<b>教養を身に付ける</b>  教養を高めるため、学問の研究が授業の中心。実践的な授業は少ない。	<b>目的</b>	<b>教養をベースに専門性を磨く</b>  1・2年は <b>教養</b> ・ <b>専門科目</b> の基礎を学び、3年次より、本格的に専門分野を学ぶ。
<b>専門士</b> <b>2年</b> やりたいことを短期間で目指せるが、途中からの進路変更が難しい。 <b>4年</b> 卒業後は <b>専門士</b> (2年) <b>高度専門士</b> (4年)を取得	<b>学士</b> <b>4年</b> 4年間という時間を自分で考えて使えるため、人生の幅を広げることができる。卒業後は <b>学士</b> を取得。	<b>学位</b>	<b>学士・高度専門士</b> <b>4年</b> 4年間かけてじっくりと専門性を高め、自分の目標にチャレンジできる。 <b>学士</b> と <b>高度専門士</b> の両方を取得することも可能！
 <b>学校主導型</b> 時間割は校則で決められているため、高校に通う感覚に近い。	 <b>自己管理型</b> 時間割を自分で選択でき、自由度が高い。	<b>学び方</b>	 <b>選択決定型</b> 1・2年次は時間割が決まっているが、選んだコースにより3年次からは専門科目を決めていく。
インターンシップなどの実習がカリキュラムに組み込まれている。	実習先やインターンシップは自分で探して応募する。	<b>実習 インターンシップ</b>	インターンシップなど実習先は学校紹介・自分で応募、どちらも可能。
専門分野の求人があり、大学に比べるとサポートは手厚い。	自主性が求められ、主体的に行う必要がある。	<b>就職活動</b>	学校斡旋の求人や公務員試験対策などサポート体制が充実している。
 将来の夢が決まっている  技術を身につけて仕事をしたい！	 総合的な知識を勉強したい！  大学院で高度な研究がしたい！	<b>向いている人</b>	 実践的な授業を受けたい！  難関資格を取得したい！  様々な企業を受験したい！
学校によって教育方針が異なる。面倒見のいい学校の見極めが重要	大学の格付けがあり、就職活動時にはその視点でも評価される。	<b>その他</b>	少人数のクラス編成なので、学生へのサポートや進路指導が手厚い。

